

平成31年第11回公安委員会会議録

日 時	4月11日(木曜日)	自午後1時30分 至午後4時10分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	高木委員長 原委員 山本委員 小野委員 下山委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部参事官 警備部長 情報通信部長		

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞9件、意見の聴取14件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 平成30年度会計監査の実施結果について

警察本部34所属、警察署23署に対して実施した。実施項目は、

- 収入事務
- 支出事務
- 物品管理
- 文書管理
- 財産管理
- 遺失物管理

であり、指示事項に該当するものはなかった。

監査結果については各所属へ通知し、適正な会計経理に反映させる。また、平成31年度の会計監査において指導事項の改善状況を検証する。

2 新任駐在所員・新任駐在所協力家族研修会の開催について

(1) 開催の目的

- 駐在所員に対し、駐在所の業務を円滑に行うために必要な事項・心構え等に関する教養を実施し、駐在所の機能に間隙を生じさせないため。
- 協力家族に対しては、心構えや役割等について説明し、不安感の解消や自信を持ったサポート活動に役立ててもらうため。

(2) 開催日時、場所

- 平成31年4月4日(木) 午後1時30分から午後4時00分まで
- 警察本部10階 多目的ホール

(3) 参加者

今春の人事異動に伴い、新たに駐在所に配置された警察官及びその協力家族

- 新任駐在所員 34人
- 同協力家族 17人

(4) 研修会内容

- 生活安全部参事官兼地域課長挨拶
- 各担当課長補佐、係長による業務内容、留意事項等の指示・説明
- ベテラン・若手駐在所員、同協力家族の体験を踏まえたアドバイス
- 施設見学（警察本部通信指令課110番センター）



（協力家族によるアドバイス状況）



（施設見学状況）

【委員からの質問等】

委員から「子どもと一緒に研修が受けられるのは非常によい」旨の発言があり、警察から「授乳室も準備して研修に参加しやすい環境を整えた」旨の説明があった。併せて、委員から「駐在所勤務は希望をとるのか」旨の発言があり、警察から「ポストチャレンジ制度があり、駐在所希望者は優先的に配置している」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

- 1 熊本県留置施設視察委員会委員の推薦依頼文発出の決裁
留置管理課次席から説明があり、決裁が行われた。
- 2 監察業務の報告
首席監察官から報告が行われた。
- 3 元号を改める政令の施行に伴う関係熊本県公安委員会規則の整理の決裁
警務課総合企画室長から説明があり、決裁が行われた。
- 4 行政処分（警備員指導教育責任者資格者証の返納命令）に伴う聴聞の開催の決裁
生活環境課長から説明があり、決裁が行われた。
- 5 京都府公安委員会からの援助要求の決裁
捜査第一課次席から説明があり、決裁が行われた。
- 6 大阪府公安委員会からの援助要求の決裁
警備第二課次席から説明があり、決裁が行われた。
- 7 審査請求（H30 No. 8）に係る熊本県情報公開・個人情報保護審議会への反論書提出及び対象文書提出の決裁
広報県民課文書情報室長から説明があり、決裁が行われた。
- 8 審査請求（H30 No. 9）に係る熊本県情報公開・個人情報保護審議会への反論書提出及び対象文書提出の決裁
広報県民課文書情報室長から説明があり、決裁が行われた。
- 9 平成31年第10回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務局から説明があり、決裁が行われた。

10 要望等(H3 1 No.5)受理及び措置の決裁

公安委員会事務局から説明があり、決裁が行われた。

11 第31回九州管区内公安委員会連絡会議協議テーマの選定(再)

公安委員会事務局から説明があり、選定が行われた。

あ